



# 秀養邦海

文武  
両道

2023.07.06  
第18号  
進路指導部

## 英検受験のすすめ

前号では「東進 進学情報 vol.477 (2023年5月26日号)」より一部抜粋して、大学入試と英語外部試験利用例を紹介しました。その例を見ると、いろいろな英語資格検定試験があるのに気づいて、この生徒のような疑問が浮かんだ方もいるのではないのでしょうか。



英語資格検定って、沢山あるんだけど。。。どれがいいのかな？

### 首里高生へのお勧めは「英検(実用英語技能検定)」!

※留学希望者はTOEFLがお勧めです。



**理由:**首里高生にとって、他の英語資格検定よりも物理的・金銭的にアクセスしやすい。

一度取得した級は有効期限無く使える。※条件によって異なります。詳しくは志望出願先の出願要件等を必ず確認してください。

「英検受けたいけど、試験日とのタイミングが合わなくて受験できないんだよねー」「部活忙しいから、引退してから受験しよう」「今は合格する自信がないから、もっと後で受験しよう」と受験のタイミングを逃しているそんなあなたには**英検S-CBT**もお勧めです。下記の表で従来型の英検と英検S-CBTのメリットとデメリットを比較してみました。自分の状況に応じて、従来型とS-CBTを選択または組み合わせて受験してみたいはいかがですか。

	英検(従来型)	英検S-CBT
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>馴染みの会場(学校や塾)で一次試験を受験できる。</li> <li>受験料が安い。学校で申し込むと受験料の割引がある。</li> <li>慣れた方法(マークシートと面接)で受験できるので、対策しやすい。</li> <li>二次試験が不合格だった場合、一次試験免除資格を取得した検定回から翌年度の同一検定回まで、一次試験免除が有効。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年に3つの検定期間(4月~7月、8月~11月、12月~3月)で自分の都合に合わせた試験日程が設定できる。</li> <li>同一検定期間で同じ級を最大2回まで受験できる。</li> <li>1日で面接を含む試験が完結し、4技能を測定するので、結果が届くのが早い。</li> </ul>
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>年に3回、決まった日程でしか受験ができない。</li> <li>一次試験(筆記)と二次試験(面接)の二段階に分けて試験が実施されるので、結果が届くのに時間がかかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受験料が従来型よりも高い。</li> <li>受験者が自分で申し込む。</li> <li>決まったテストセンターでPCを使って受験するため、テストセンターの混み具合によっては予約が取りにくい。</li> </ul>

**結論:**英語資格検定は大学受験だけでなく、今後の人生で役に立つことがあるかもしれません。(実は結構あります。)英語資格検定試験は、どの試験も検定料が高く、一発合格(または一発で目標スコアのクリア)は難しい場合が多いので、計画的に準備して受験しましょう。「今は忙しいから後でやろう」だと、タイミングを逃す確率高し!高校生の間なら、英語科の先生方が面接練習等でサポートして下さいます。首里高生特典のスタディサプリでも2級までの対策講座が利用できます。高校生のうちにぜひ受験してみませんか?

英検についての詳しい説明は英検協会のホームページ(<https://www.eiken.or.jp/eiken/>)をチェック!  
このQRコードからも入れます👉

